

JENESYS 2016 招へいプログラムにより シンガポールの学生が工学部を訪問



平成28年12月16日(金)、シンガポールのナンヤン工科大学とシンガポール国立大学の学生24名と引率者5名の計29名がJENESYS2016プログラムにより工学部を訪れました。

本学における今回のシンガポール招へいプログラムでは、ロボティクス、3Dプリンティング、アルゴリズムに関する研究室を見学したほか、来年3月にJICEよりシンガポールに派遣される学生との学生交流を行いました。交流の時間には、互いの大学や学生生活の紹介、互いの文化に関するプレゼンテーションを行い、相互理解を深めました。会の最後には、花笠踊りを全員で楽しむ時間を学生が企画し、山形の文化を楽しく体感していた様子でした。

また、当日は大雪に見舞われましたが、シンガポールの学生らは米沢の雪の多さに驚きつつ、笑顔で米沢キャンパスを後にしました。



▲ 花笠踊り体験の様子



▲ ロボティクス、3Dプリンティング、アルゴリズムに関する研究室紹介の様子



▲ シンガポール学生の文化紹介の様子



▲ 集合写真 シンガポールの学生と工学部学生

JENESYS 2016 Singapore students
visited Faculty of Engineering,
Yamagata University.